



堺市消防局

更なる組織活性化推進の取組み



各消防署や消防本部の現状や課題について、解決策を自所属で考え、主体的に取り組むことで職員の意識やモチベーションを高め、かつ、風通しの良い魅力ある職場を形成していくことを目的に、組織活性化推進の取組みを始めました。

各消防署や本部で、それぞれ若手職員中心のプロジェクトチームを結成し、職員のボランティアによる「庁舎付近の美化運動」、活気溢れる職場作りのための「A（挨拶）K（声掛け）E（笑顔）推奨プロジェクト」、定時退庁の励行などの「ワークライフバランス推進運動」、経験豊富なベテラン職員から若手職員への「経験談座談会」の実施など、各署発信の有意義な取組みが進められています。

組織の活性化により、消防行政の更なる充実を図ってまいります。

茨木市消防本部

NBC災害対応訓練を実施しました

茨木市消防本部では、平成29年12月17日（日）深夜、阪急茨木市駅において、消防本部、茨木警察署、阪急電鉄株式会社が連携して、各関係機関合わせて約100人が参加し、NBC災害対応訓練を実施しました。

本訓練では、走行中の電車車内において何者かが不審物を置き異臭が発生したことにより、多数の傷病者が発生するC災害を想定し、実際の電車車両と駅構内を使用して、ゾーン設定、救出、救護、除染、検知活動など関係機関と連携しながら実践的な訓練を行い、新たな諸課題を見出すことが出来ました。

2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会など大規模イベントの開催を控えた今、NBC災害対策の強化は喫緊の課題であることから、今後各関係機関と現状分析を行った上で、検証・訓練を重ねていき、NBC災害に対して、より効果的・効率的な活動の習熟を図っていきたいと考えます。

